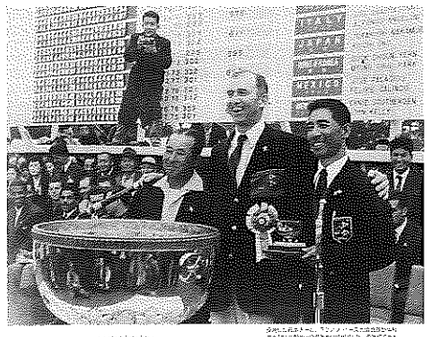
2020年東京オリンピック開催が決定した。海外のトッププロを総なめにして、日本人の優勝というあのカナダカップの再来が、会場も同じ霞ヶ関カンツリー倶楽部の東コースで見られるのかと、ついつい楽しい夢を見たくなる。

いずれにしても、ブエノスアイレスでの招致決定の瞬間と同じような、あの興奮を、7年後に、日本中のゴルファーが、もちろんゴルファーでなくてもいいのだが、ゴルフって素晴らしいと、感動と歓声の中で感じていることだろう。

しかし、課題も大きく、そして多い。ゴルフ場利用税の廃止や公務員の倫理規定からの「ゴルフ」の3文字の削除は当然としても、選手の育成を含めゴルファーの底辺拡大が今以上に求められる。

オリンピック・ゴルフ競技対策本部、竹田恒正本部長がインタビューで答えているように、ゴルフがオリンピック競技に復活し、オリンピック競技として成功するかどうかは、東京オリンピックの開催にかかっているとも言える。

オリンピック・ゴルフ競技の会場となる霞ヶ関カンツリー倶楽部は、東コースを全面改造する。世界からのトッププレーヤーがここで競う。カナダカップの再来を期待する関係者も多いのでは…


昭和32年のカナダカップで、中村寅吉と小野光一の日本代表が優勝。日本にゴルフブームの火をつけた（日本プロゴルフ協会50年史より）

受け入れる霞ヶ関CCでは、東コースの大改造を行うという。ベント1グリーンに改造し、距離も7400ヤードを予定している。新しく生まれ変わる東コースの全容は、来年には発表される。

東京オリンピックでのゴルフが成功裏に終わり、できれば日本選手がメダルに絡み、そして、世界のトッププロのゴルフを目の当たりにして、ゴルフを始める人が増えることを期待して止まない。いずれにしても、オリンピックを機会に、ゴルフ振興に弾みがつき、日本のゴルフがさらに発展することを期待したい。また、ゴルフ振興は、高齢化した日本社会で問題となっている国民の健康維持・増進にゴルフがどれだけ寄与できるかというテーマにもつながる。ジュニア育成、女性ゴルファーの開拓、そして団塊の世代を中心としたシニア世代のサポートと課題はたくさんある。

オリンピック・ゴルフ競技対策本部（JGA）と一般社団法人日本ゴルフ用品協会から、東京オリンピック開催決定についてのコメントが発表されている。期待は高まるばかりだ。

「2020年オリンピック・パラリンピック東京開催決定に対するコメント」

このたび、アルゼンチンのブエノスアイレスで開催された国際オリンピック委員会（IOC）総会において、2020年オリンピックの開催都市が東京に正式決定されたことを、東京招致実現に向けて御尽力された東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会、日本オリンピック委員会（JOC）の関係者の皆様とともに、心から喜びを分かち合いたいと存じます。

1964（昭和39）年のオリンピックの東京開催は戦後復興の証として、日本国民に勇気と希望を与え大きな繁栄の礎となりました。

2011年東日本大震災が発生し、多くの方々が今もって深い悲しみを抱く中、2020年にスポーツ最大の祭典であるオリンピックが東京で開催されることが決まりましたことは、アスリートのみならず、被災者や復興活動に日々従事されておられる方々の大きな目標となり、希望と活力を与えてくれるでしょう。そして、世界各国のトップアスリートが競うスポーツ特有の感動シーンが、日本国民に大きな喜びと絆を享受してくれると確信しております。

ゴルフ競技は、2016年リオ・デ・ジャネイロオリンピックで約1世紀ぶりに実施競技に復活しましたが、日本ゴルフ界では現在、一致団結してリオ大会での活躍に向け日本代表選手に対してJOCと共に競技者強化事業に取り組んでおります。

2020年東京オリンピックでは、霞ヶ関カンツリー倶楽部でゴルフ競技が開催されますが、是非自国開催の地の利を生かして日本のトップアスリートが、メダル獲得を目標に掲げ大きな夢の実現に向け活躍し、世界に発信して頂きたいと思います。

日本国民の皆様、ゴルフファンの皆様の御期待に沿えるよう、日本ゴルフ界をあげて2020年東京オリンピックの成功に向け努力を続けてまいりますので、お力添えの程をよろしくお願い申し上げます。

オリンピック・ゴルフ競技対策本部
本部長　竹田恒正
（公益財団法人日本ゴルフ協会副会長）

2013年9月9日発表

2020年オリンピックの東京開催が決定したことを大変うれしく思います。開催決定に向けてご尽力された関係者の皆様に心より感謝いたします。

オリンピックの東京開催は、現在活躍中の選手のみなさんはもとより、オリンピックを目指す若いアスリートのみなさん、これからゴルフを始める子供たちにとって大きな夢と目標になります。

日本ゴルフ用品協会としても他の団体の皆様と協力し、2020年の東京オリンピックを成功に導きたいと考えております。

平成25年9月8日
一般社団法人日本ゴルフ用品協会
会長　馬場宏之